

【午 前】

専門(データベース)分野については、出題テーマ、難易度とも例年と変わった点は特に見られず、データベース技術者に求められる基礎的な知識を問う問題ばかりであった。共通分野では、共通セキュリティ基準(Common Criteria)についてはじめて出題された。同時実施試験区分との共通出題も例年と同程度の割合で見られ、全体としての難易度も中程度と思われる。

【午 後 】

データベースの基礎理論、SQL、データベース設計など、従来の出題傾向とさほど変わらない問題が出題されている。SQLについては、LEFT JOIN など、あまり見慣れていない構文が出題されるなど、若干難しめを感じられたかもしれないが、難易度としては従来通りであろう。

- 問1 データベースの基礎理論
- 問2 データベース設計とSQL
- 問3 データベース設計
- 問4 データベースの運用設計

【午 後 】

従来の出題傾向と同様、ER図の作成などデータベースの設計に関する問題が出題された。もう1問は、情報系システムとして、データベースを分析、集計することを視点にデータベース設計が問われた。どちらも従来の出題の延長線上の問題であり、決してやさしくはないが、時間をかけて問題文を把握すれば解答は可能であったと思われる。

- 問1 物流システムの概念モデル設計
- 問2 販売管理システムのデータベース設計

以上